

練二通信

No. 415
令和3年11月30日
練馬第二小学校
校長 濱中 一

学習発表会 大成功!!

学びを生かし、自分を表現する

副校長 橋本 誠之

十一月二十六日(金)二十七日(土)の二日間にわたり、学習発表会を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のために、鑑賞できる人数や学年で制限をさせていただきましたが、保護者の皆様にはご理解ご協力いただき、大成功で終えることができました。ありがとうございます。

今年度から取り組み始めた学習発表会は、子供たちが、日頃の学習で学び得た知識や技能、自らが考え、感じたこと等を、友達と協力し、音読や研究発表、寸劇等で発表しました。

学校は、十一月初旬から学習発表会の準備期間となり、「学びを生かし、役割をとおして、自分を表現する」学習活動の場となりました。どの子も、指導者や友達など周りの人からアドバイスを受けながら、自分なりの役づくりを行い、台詞と表情や動作で表現しました。子供たちは、発表会での役割(役

割)です。堂々と表現することができず。しかし、その役作り自体が自分の中から表出したものから、確かに自分自身を表現しているものとなります。

また、学年(集団)での発表は、よくリレーに例えられます。前の発表者(演技者)の台詞や表現を受け、自分が演じます。それを次の発表者(演技者)が引き継いでいきます。その発表を支える全ての役割(音響や照明、小道具作り等)を含め、誰が欠けても発表は成り立ちません。一人一人に責任があり、協力しなければなりません。

当日は、学習発表会のスローガン「一人ひとりがかがやけ 協力して創り上げよう 学習発表会」どおり、子供たち一人一人が、発表会を本当に楽しみながら演じている姿、力を合わせ、共に成功を喜ぶ姿がみられ、私自身心がふるえました。

このような活動は、確実に子供たちの心を豊かにし、表現する力を高めます。他の場面でも自分の考えや意見を伝えなければならぬ時にも、必ず役立ちます。そして、本番当日、舞台上で保護者の皆様や他学年からの大きな拍手を浴びる経験は、喜びや達成感、充実感につながり、きっと子供たちの将来により影響を与えるものになったと確信しております。

今後も新型コロナウイルス感染防止に努めながら、本校では、社会科見学や調理実習等の体験学習に取り組んでまいります。これらの体験学習を含め、一つ一つの教育活動が子供たちの学びを深め、生きて働く確かな力につながるものとなるように、真摯に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

十一月の朝会

- もうすぐ立冬だが、まだ季節は秋本番。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、秋を楽しもう。
- 十一月の目標は「健康に気をつけよう」。よい天気の良い休みに、元気に校庭で遊ぼう。
- 六年生は明日から移動教室。五年生は、最高学年として、練二小をしっかり守ろう。
- SNSルールを守って、よい人間関係を築こう。相手の気持ちを考えながら行動できる人になろう。
- 「うざい」「きもい」「死ぬ」「消えろ」は練二小の禁止言葉。学校でも、放課後でも、ネット上でも、絶対に使ってはいけない。練二小は、いじめを絶対に許さない。

十二月の行事予定

- 2 (木) ユニセフ期間(3日まで)
なわとび月間始(23日まで)
- 3 (金) 社会科見学(四年)
- 6 (月) 委員会活動
- 10 (金) 連合音楽鑑賞教室(六年)
- 11 (土) 土曜授業(公開あり)
もちつき大会(六年)
- 13 (月) お話の会(一年)
クラブ活動
- 14 (火) お話の会(二年)
- 20 (月) クラブ活動
- 24 (金) 終業式
給食終わり
- 27 (月) 冬季休業日始



冬期休業明けの予定

- 1月8日(土) 始業式
土曜授業(公開あり)
- 1月11日(火) 給食始め

★今月の生活目標

・みんなで作るものを大切にしよう。

★週の生活目標

- ・遊び道具など使ったものの後始末をきちんとする。
- ・掃除や給食の後始末をきちんとする。

岩井移動教室を終えて

六年担任

十一月一六日・一七日に六年生は一泊二日で岩井移動教室に行ってきました。昨年度の移動教室はコロナの影響で中止になり、今回の移動教室が小学校生活で最初で最後の宿泊行事になりました。

初日は鴨川シーワールドに行き、名物のシャチのショーを見たり、水槽の中の沢山の魚たちを見たりと楽しんでいました。夜には係が企画したレクを行い、白熱して楽しんでいました。二日はマザー牧場に行き、沢山の動物たちとの触れ合いやショーを見ました。普段なかなか触れ合うことのない動物たちとの出会いは子供たちの記憶に残る出来事になったと思います。

両日ともに天気にも恵まれ、子供たちの晴れ晴れとした顔を見ることができました。一泊二日というあっという間の宿泊行事でしたが、子供たちの確かな成長を感じることができました。



学習発表会を終えて

学芸的行事部

十一月二十六・二十七日に学習発表会を開催しました。保護者の皆様には、ご多用の中、多くの方にご来校いただきありがとうございました。

低学年は、国語の学習から詩の音読や物語の劇。中学年は、総合的な学習の時間での学びの発表。高学年は外国語や社会で学んだことを劇で表現しました。

今年、初めての学習発表会ということで、教員も子供たちも手探りのスタートでした。しかし、日を重ねるにつれ、これまでの学習をもとに伝えたいことを自らさらに深く調べたり、必要な道具や小道具を作り始めたりする姿が見られるようになってきました。また、台詞の言い方や体の動きなど、友達と見合いながら発表をよりよくしていく中で、協力して取り組む意識も高まってきました。

二十六日の児童鑑賞日は、低、中、高学年別に互いの発表を見合いました。発表後には感想をもらい、翌日への励みとしました。そして、二十七日の保護者鑑賞日には、緊張しながらも、保護者の方に伝わるように精一杯表現し、大きな拍手に笑顔がこぼれていました。ご家庭でもたくさん感想を伝えていただけたことと思います。

今回の学習発表会を通して成長した子供達が、今後の学校生活をさらに楽しく豊かなものにしていくことを願っています。

ユニセフ募金について

特別活動部

世界には、様々な危険や困難に直面している子供たちがたくさんいます。その現状に目を向けること、世界中の子供たちの命と健やかな成長を守るためにユニセフという機関があることについて理解するため、今年度もユニセフ期間を実施します。

十二月一日(水)に、代表委員会によるユニセフ集会を行います。代表委員会の児童は、クイズの出題やユニセフについてタブレット端末を使って発表すること等の準備を進めています。さらに、子供たちは各学級で、ユニセフのビデオ教材等での学習を通してユニセフの活動や様々な国の状況について学びます。

世界中の子供たちの現状を知る上で、日本で生活する私たちには、想像することが難しいこともあるかと思えます。ユニセフ期間での学習を通して今までよりも広い視野で、自分にできることを考える機会になればと思っています。

ユニセフ集会の翌日の十二月二日(木)と三日(金)の登校時間に、昇降口前にて募金活動を行います。募金については、各学年便りに詳しく掲載しています。ご協力をお願い致します。

冬休みを迎えるにあたって

生活指導主任

子供たちが楽しみにしている冬休みが近付いています。安全に、また有意義に過ごせるよう以下のように指導していきます。

- ①家族の一員としての自覚をもって規則正しい生活をしましょう。
- ・お手伝いや、お正月等の挨拶をしつかりとしましょう。
- ・早寝・早起き、手洗い等に努め、健康に過ごしましょう。

- ②お金の使い方
お年玉などお金を手にすることが多い時期です。トラブルに巻き込まれないよう、計画的な使い方ができるよう気を付けましょう。

- ③交通安全
特に自転車の飛び出しによる事故には、十分気を付けましょう。

- ④家族でスマートホンの使い方などのSNSルールをきちんと話し合ひましょう。

後日配布する「冬休みの生活について」もご覧いただき、楽しい冬休みを過ごせるようにご家庭でもご協力をお願いします。